

令和3年度第5回定例（拡大）理事会議事録

日時：令和4年1月23日（日）（午前の部） 9：30～12：22

（午後の部） 13：30～15：29

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

次の理事・監事・部長・委員長はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

（自宅）松村明子、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、江村修二、箕輪希予志、吉田陽亮、中川勝利、森田弘樹、細川彰子、中村洋貴、浦上貴仁、高島正治、田中満勝、中村潤二、岩佐精志、半田学良、赤松眞吾、岩田健二、西山章太、梅本康明、井上裕水、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、和合弘貴、後藤総介

議長：増田崇

出席者：理事9名（定足数5名） 監事2名 部長・委員長23名 書記1名 計35名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、松村明子、和田善行、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史

【監事】江村修二、箕輪希予志

【部長・委員長】廣池裕美、吉田陽亮、中川勝利、森田弘樹、細川彰子、中村洋貴、浦上貴仁、高島正治、田中満勝、中村潤二、岩佐精志、半田学良、赤松眞吾、岩田健二、西山章太、梅本康明、井上裕水、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、和合弘貴、後藤総介

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、江村修二、箕輪希予志

欠席理事：なし

欠席監事：なし

- 議事：
1. 各局・各部・委員会令和3年度事業報告
 2. 令和3年度決算報告（現状）
 3. 各局・部・委員会令和4年度事業計画案
 4. 令和4年度予算案報告・審議
 5. 表彰規程について
 6. 生涯学習システム説明
 7. 資金調達及び設備投資の見込みについて
 8. 会長行動報告
 9. 会員異動承認
 10. 総会議案について
 11. 給与計算契約（業務執行理事決裁）
 12. シルバー会員制度について
 13. 事務員給与改定について

14. その他

承認事項

1. 表彰規程改定
2. 資金調達及び設備投資の見込みについて
3. 会長行動報告
4. 会員異動承認
5. 総会議案について
6. シルバー会員制度について
7. HP 追加予算計上について
8. 第 31 回学会参加費について
9. こども駅伝広告費について

(午前の部)

1. 各局・部・委員会 令和3年度事業報告

<事務局（和田事務局長）>

1) 総務部（廣池部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。定款変更や立ち入り検査があったが、問題なく終了した。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。新会員管理システムが来年度より開始になるので、随時対応していく。

3) 財務部（中川部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

4) 福利厚生部（細川部長）

報告 今年度もコロナのため、全事業中止。傷害保険制度については事務員中心となって行っている。

<社会局（西田社会局長）>

5) 医療保険部（中村洋貴部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。来年度は改定のため、情報収集・公開を行っていく。

6) 介護保険部（浦上部長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

7) 社会福祉部 (高島部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。情報提供は特になし。

8) 理学療法啓発部 (田中部長)

報告 理学療法フェスタは中止となった。理学療法の日周知のため、チラシを作成し新聞折込を行った。川柳は予定通り行い盛況であった。

< 学術局長 (田平学術局長) >

9) 生涯学習部 (中村潤二部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。来年度より新生涯学習システムに移行するため、会員向け説明会を検討する。

10) 研修部 (岩佐部長)

報告 WEB研修会中心に実施した。吸引研修会は実技もあったため、ハイブリッドでの開催を実施。実技研修を行った際に、デモンストレーション動画をiPadで配信したが、今回は個人のものを使用した。今後も継続予定であるため、iPadと固定用三脚の購入を検討したい。

11) 学術誌部 (代理: 田平理事)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度より電子版化となり3月に発行予定。

< 広報局 (松村広報局長) >

12) 会誌部 (半田部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。2月中に第27号発行予定。

13) ホームページ管理部 (赤松部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。HP編集作業を随時行っている。

< 各委員会 >

14) 第30回奈良県理学療法士学会準備委員会 (細川学会長)

報告 初のWEB開催となった。HPも作成し、複数年使用できる形となった。

15) 第31回奈良県理学療法士学会準備委員会 (高島学会長)

報告 計画通り遂行されていること、開催概要が報告された。ハイブリッド形式での開催で、講師・発表者は会場、参加者はWEB参加とする予定。HPは2月に運用開始。周知活動はSNSを活用する予定。

16) 表彰審査委員会 (西山委員長)

報告 新会員管理システムにおける役員情報入力作業で委員会活動が多かった。WEB開催での表彰になることで、今後申し合わせ事項や規程の改定が必要。

17) 新人研修委員会（梅本委員長）

報告 リモートで全7コース開催。受講費無料・WEB開催となったためか、受講者が増えている。来年度より生涯学習システム変更に伴い、全コース県士会主催の講習会となる。

18) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 各勉強会は活動していたが、会員向けの研修会の開催はなし。

19) ブロック活動推進委員会（井上委員長）

報告 症例検討会は2月にWEBで開催予定。参加申し込みが少ないので、ぜひ参加を検討していただきたい。

20) 選挙管理委員会（和田祥武委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。業務の都合上、代議員運営委員会の出席ができなかった。今後、欠席の場合は代理出席を行っていく。

21) スポーツメディカルサポート委員会（福本委員長）

報告 研修会を対面・WEBで開催。高校野球では例年見学者を設けていたが、今年度は実施せず。オリパラ関連に関して、日理協オリパラ委員会より奈良県士会の活動をレガシーとして残したいとの要請があった。活動報告を雑誌に掲載予定。

22) 地域包括ケアシステム推進委員会（堀田委員長）

報告 推進リーダー導入、フォローアップ研修会をWEBで行った。フォローアップ研修は多職種の参加が増加。多職種研修会は開催できなかった。ダイハツ健康安全運転講座は依頼なし。

23) 政策委員会（尾崎委員長）

報告 WEB研修参加者が把握できないことが多い。人数把握のため、参加者は連絡を行う。

24) 学校保健・特別支援担当委員会（福本委員長）

報告 今年度事業はすべて中止となった。

25) 災害対策委員会（和合委員長）

報告 例年通り事業遂行された。JIMTEF研修は開催なし。

26) 管理者ネットワーク推進委員会（西田委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

27) 臨床実習指導者講習委員会（後藤委員長）

報告 全9回実施予定で残り2回はWEBで開催予定。来年度は6回開催予定。講師・世話人を増やしていく。

2. 令和3年度決算報告（現状）

報告 中川財務部長より令和3年度決算報告に関して、説明がなされた。また、増田会長より公益事業会計、収支事業、法人会計について説明がなされた。公益事業（公1）関連の部・委員会は現実的な予算案を立てるように注意する。昨年度は公益目的事業会計が黒字となった。各種イベント参加費を無料とし対応した。オリパラ関連の費用弁償が日理協よりされたため、予定よりも公益目的事業は40万円程度黒字予定。

3. 各局・各部・委員会 令和4年度事業計画案

<事務局（和田事務局長）>

1) 総務部（廣池部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。資料提出など協力を依頼。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。会員管理システムが変更になる予定。

3) 財務部（中川部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

4) 福利厚生部（細川部長）

報告 事業計画案が説明された。事業開催予定ではあるが、感染状況により行えない可能性もある。

<社会局（西田社会局長）>

5) 医療保険部（中村洋貴部長）

報告 例年通りの事業計画案の説明がなされた。来年度は報酬改定に関する情報交換会を開催予定。

6) 介護保険部（浦上部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

7) 社会福祉部（高島部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。変更点があれば報告していく。

8) 理学療法啓発部（田中部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。フェスタは中止になる可能性あり。Zoomなどを使用しての開催も検討している。増田会長より Youtube での配信なども検討するよう提案された。

<学術局（田平学術局長）>

9) 生涯学習部（中村潤二部長）

報告 新プロがなくなるので、代替研修を予定。新生涯学習制度開始となるので対応していく。

10) 研修部（岩佐部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。基本的にはWEB開催を予定。吸引のみハイブリッド形式。

11) 学術誌部（代理：田平理事）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度より部長が平成記念病院 徳田光紀氏に交代となる。学術誌が電子版化になるので、HPにバナー作成を依頼。

<広報局（松村広報局長）>

12) 会誌部（半田部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

13) ホームページ管理部（赤松部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ホームページはリニューアル予定。

<各委員会>

14) 第31回奈良県理学療法士学会準備委員会（高島学会長）

報告 第31回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。ハイブリッド形式での開催を予定している。会場は奈良学園大学を利用予定。レンタルPCを4台検討している。学校内PCはレンタルできず、通信環境のみ提供される。必要であれば予算案に計上する。

15) 第32回奈良県理学療法士学会準備委員会（岩田学会長）

報告 第32回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。

16) 表彰審査委員会（西山委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。表彰式がWEB開催となった場合など、状況に応じて対応していく。各種表彰の基準、申し合わせ事項作成について事務局と検討していく。

17) 新人研修委員会（梅本委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。ウェブ開催予定である。全コースが県士会主催となる。参加費については検討する。

18) 専門領域委員会（田平委員長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度より委員長がさくらい悟良整形外

科クリニック 榮崎 彰秀氏に交代となる。

1 9) ブロック活動推進委員会 (井上委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。新生涯学習システムの変更に伴い、E領域別研修(事例検討会)の開催を予定している。

2 0) 選挙管理委員会 (和田祥武委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2 1) スポーツメディカルサポート委員会 (福本委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2 2) 地域包括ケアシステム推進委員会 (堀田委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。士会指定事業についての特例措置延長を検討。

2 3) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2 4) 学校保健・特別支援担当委員会 (福本委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2 5) 災害対策委員会 (和合委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。災害対策研修会を予定。感染対策物品購入を予定している。

2 6) 管理者ネットワーク推進委員会 (西田委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。他部・委員会との連携を行っていく。各種イベントの際に、連盟活動の啓発について協会より要請があった。

2 7) 臨床実習指導者講習委員会 (後藤委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。講習会は6回開催予定。

提案 開催についての問い合わせが多いので、HPへの開催予定を掲載してほしい。(松村理事)

掲載はいいが、あくまでも問い合わせ先は各養成校なのでアナウンス方法に注意する。(田平理事)

2 8) 糖尿病対策事業に関連する委員会 (代理:増田会長)

報告 来年度より新規委員会として立ち上げ。委員長は天理よろづ相談所病院 村上康朗氏。立ち上げの経緯について増田理事より報告がなされた。

4. 令和4年度予算案報告・審議

報告 増田会長、中川財務部長より令和4年度収支予算案・一般会計予算案について説明がなされた。2月12日までに予算案を再提出する。

5. 表彰規程について（田平理事）

報告 以下の説明がなされた。

- ・学術奨励賞申し合わせ事項（修正案）について

『会長賞』→『学術奨励賞』に変更。『学会長賞・新人賞』は削除し、別で規程を設けた。

- ・県学会申し合わせ事項（修正案）について

『表彰』の欄を追加。『学会長賞、新人賞』はこちらに追加。学会内での表彰ができる形とした。承認されれば第31回学会より運用予定である。原案は2名以上の推薦と理事会で検討という流れだったが、今後は学会長（学会準備委員会）に一任となる。表彰状・記念品も学会準備委員会で予算計上し、準備する。

承認 審議の結果、理事全員に承認された。

質疑 第30回学会の受賞者の表彰はどうすればいいか（西山委員長）

第31回で表彰するが、表彰審査委員会が担う。第31回の受賞者も同時に表彰。こちらは学会準備委員会が担当となる。表彰は午前・午後など分けて行っても良い。

6. 新生涯学習システム説明（中村潤二部長）

報告 中村潤二部長より新生涯学習システムについて説明がなされた。会員向けの説明会も開催予定である。

（午後の部）

7. 資金調達及び設備投資の見込みについて

承認 資金調達及び設備投資の見込みについて、審議の結果、来年度の資金調達及び設備投資は行わないことが理事全員に承認された。

8. 会長行動報告

- 12 / 5 リスク管理コース 講師、運営
- / 6 日本連盟会議（衆院選振り返り）
- / 11 地域リハコース 講師、運営
- / 17 日理協 士会支援事業（宮崎県士会）
- / 18 吸引講習会 講師、運営

- ／ 1 9 循環器コース 講師、運営
- ／ 2 3 医療推進協議会 役員会
- 1 / 1 1 齊藤日理協会長との勉強会
- ／ 1 1 調整会議
- ／ 1 7 日理協 士会支援事業（富山県士会）
- ／ 1 9 財務部会議
- ／ 2 3 第5回拡大理事会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

9. 会員異動承認

承認 令和3年10月22日から令和4年1月20日までの会員異動が、理事全員に承認された。

10. 総会議案について（増田会長、和田事務局長）

承認 第29回定期総会の日程・会場および議案は以下の通り決定した。

（日程） 令和4年5月28日（土） 14時30分集合
15時00分開始（感染状況をみて検討）

（会場） 奈良県産業会館

（議案） 第1号議案 令和3年度事業・決算及び監査報告の承認に関する件
第2号議案 令和4年度事業計画・予算案の承認に関する件

11. 給与計算契約（業務執行理事決裁）（和田理事）

報告 給与計算についてソフト購入を検討していたが、山本税理士に委託契約する。予算は月5千円程度増額となる。

12. シルバー会員制度について（和田理事）

報告 シルバー会員制度（案）について説明がなされた。65歳以上で日理協に25年以上在会した会員の年会費は5000円、かつ奈良県士会に25年以上在会会員は3000円とする。

提言 会費は日理協と各士会合わせての引き落としになるので、日理協と調整が必要となる。(増田会長)

育児割引は休会理由に多いので早期に対応するほうがいい。(河村理事)

夫婦割引は婚姻証明などの問題があるため、今後検討する。(増田会長)

承認 シルバー会員制度については、理事全員に承認された。再来年度会費より運用。日理協との調整がつき次第、早急に広報する。

1 3. 事務員給与改定について (和田理事)

報告 2022年4月に事務員3名昇給予定(10~50円)。奈良県の最低賃金の更新に伴い、随時昇給していく。

1 4. その他

1) 日本理学療法士連盟 活動成果報告 (尾崎委員長)

報告 日本理学療法士連盟の活動報告、研修内容報告がなされた。

2) 医療推進協議会 会議報告 (増田会長)

報告 医療推進協議会の会議報告が増田会長より報告がなされた。決議文の採択が行われた。

3) 士会支援事業について (増田会長)

報告 内容について松村理事より質問がなされた。他府県士会の理事会傍聴と助言を行うと。

4) 処遇改善に関する要望書 (閣議決定文書) (増田会長)

報告 処遇改善についての閣議決定文書の中に『理学療法士、作業療法士等』が追加された。

5) HP追加予算について (松村理事)

報告 HP修正案の説明がなされた。今年度中に行いたい修正案があり、追加予算は約20万円。残りの修正案についてはHP管理部部員増員に伴い、来年度上半期に実施する。決済システムは現状のまま使用する予定。

承認 審議の結果、HP追加予算計上について理事全員に承認された。

提案 HP管理部の活動費について増田会長より提案あり。作業回数が多いが、活動費としてつけにくい面がある。更新日を決めて会議費として計上する案などが出された。今後検討する。

6) 代議員立候補について (西田理事)

報告 今年度は4名。増田会長、田平副会長、西田副会長、和田事務局長で決定。補欠は今後検討する。

- 7) 田原本町美容室健康相談事業 (堀理事)
- 報告 田原本町にて理学療法士が実証実験を行う。田原本町、日本美容創生株式会社、奈良県士会での調印式を執り行いたいとのこと (対面が困難であればリモートにて)。日程調整など堀理事が対応。
- 8) 第31回学会参加費について (増田会長)
- 報告 今年度学会は無料とし、その他研修会も無料で開催した。参加費無料のWEB研修会では無断欠席も見受けられ、一定の値段設定は必要である。例年 (コロナ前) の学会は500円~1000円だった。事前申し込み制とし、当会会員・日理協会員1000円/OT・ST士会1000円/非会員6000円/学生無料が提案された。
- 承認 審議の結果、上記参加費設定で理事全員に承認された。
- 9) こども駅伝広告費について (増田会長)
- 報告 門脇前監事より問題提起されたが、今後どうするか正式決定していない。小学生や保護者に対し「理学療法士」が認識される点では意味があると考えられる。
- 承認 1口3万円で予算計上することが、理事全員に承認された。
- 10) 飛鳥ハーフマラソン実行委員会について (増田会長)
- 報告 理学療法士の派遣依頼があった。スポーツメディカルサポート委員会で対応する。
- 11) シルバーリハビリ体操関連説明会について (中村理事)
- 報告 WEB説明会が1月26日に開催される。西田副会長、中村理事が出席予定。
- 12) 年賀状送付について (松村理事)
- 報告 年賀状送付を継続するのか検討がなされた。縮小してもいいのではないかと提案があった。案として①来年度送付した際に年賀状じまいについて記載、再来年度より終了、②講師だけなど単年度ずつ検討、③全面的に終了が出された。審議の結果、講師だけなど単年度ずつ検討することとなる。役員・各部・委員会でも年末に検討し、必要時に事務員に依頼する。
- 13) 修了証、参加証のPDF化について (田平理事)
- 報告 WEB研修会での修了証をPDFでの電子発行にしている。今後対面になっても、電子発行で行う予定である。
- 14) 大学院設置に関する要望書について (増田会長)
- 報告 奈良学園大学より、大学院設置に関する要望書提出について依頼があった。他大学の際も士会から要望書を提出しているので、今回も行う。

以上